

# 花咲き山

令和3年度  
飯豊町立飯豊中学校  
第2学年だより  
第43号  
2022.1.21  
文責：小松正義

## リーダーとしての自覚を！

12月3年生からバトンを受けとって2年生がリーダーとして活動し始めました。生活委員長になった知帆さんは、毎日のように職員室に現れます。生活委員担当の小林先生との打合せです。来る度に新たな課題を持たされます。次の日自分の考えを持ってまた訪れます。足りない部分を指摘され、また新たな課題を持たされます。

「何回も何回も申し訳ありませんね。」小林先生に話しかけました。  
「頑張ってると思いますよ。」と返事。

今までと同じことをやるだけでは委員長として、学校のリーダーとして不十分、なぜ今の飯豊中にその取り組みが必要なのか、どうすればその取り組みの目的が達成できるのか、自分で考えて提案することが大切だということを理解して欲しいからこそその課題だったのです。



18日（火）全校朝会の後に、執行部・新委員長・自治会メンバーが集められ、話がありました。「選挙公約をどうとらえているのか」「公約を果たすために具体的に何をしようとしているのか」「動きがない、公約をすぐ言えない、それでは甘いと思うよ」という内容でした。どのような覚悟で委員長に立候補し、どのような学校に変えていきたいのか、まずは自分自身を変え行動していくことの大切さを教わりました。スタートの今、しっかり取り組まないと結局1年何も変えられなかった、何もできなかったで終わってしまうからこそ、厳しくも温かい言葉でした。自覚を持って頑張りたいと思います。

知帆さんですが、毎日、少しずつ自分の考えをまとめ、何度も何度も訪れる姿が、だんだん頼もしく映っています。真のリーダーになるのは決して簡単なことではありませんが、失敗しながらも諦めずチャレンジし続けることが大切です。たまたま掃除の場所が一緒なので尋ねてみました。「毎日、職員室に来て大変そうだけど、良い勉強になるでしょう。」「はい。」「頑張ってるね。」「はい。」力強い返事が返ってきました。

新委員長には具体的にどのように活動していくのか、しっかり考え自分で行動を起こし、真のリーダーになれるように頑張りたいと思います。

## SC講話「心の居場所の作り方」



20日（木）本校スクールカウンセラーの佐藤恭子先生から講話を頂きました。「心の居場所の作り方」を子ども達のアンケート結果をもとにした話でした。後半は「偏愛マップ」（自分の好きなものを分野別に書いたもの）を活用したペアでの話し合いでした。相手の好きな事やものに合わせて会話を膨らましていくというものです。普段あまり話をする事ができない先輩や後輩と同じ話題で話をしていきます。最初は部活動ごと和やかに話は



進みました。後半は委員会ごと、色んな学年、男女関係なく話ができる飯豊中って素敵だなと思わせてくれました。感想発表を求められると、俊介くんが真っ先に挙手してくれました。こうした姿をもっともっと広げていきたいと思いました。



## 英語弁論大会にチャレンジ

宇山つばきさん、後藤和希さんが飯豊中を代表し、今月27日（木）に行われる長井ロータリー杯英語弁論大会に参加します。

12月から放課後の時間を使って練習を重ねてきた成果を、今日の学年集会で披露してくれました。2人とも登場人物になりきっているのがわかりとても引き込まれる発表でした。西置賜地区の中学生が集っても自信を持って堂々と発表してほしいものです。頑張れ！

